



# 令和2年7月期 第1四半期決算短信(日本基準)(非連結)

令和元年12月10日

上場会社名 サムコ 株式会社

上場取引所 東

コード番号 6387 URL <https://www.samco.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 川邊 史

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 管理統括部長 (氏名) 竹之内 聡一郎

TEL 075-621-7841

四半期報告書提出予定日 令和元年12月11日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 令和2年7月期第1四半期の業績(令和元年8月1日～令和元年10月31日)

### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2年7月期第1四半期	1,141	3.6	118	433.4	122	208.5	88	227.0
元年7月期第1四半期	1,101	69.8	22		39		26	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2年7月期第1四半期	10.98	
元年7月期第1四半期	3.35	

### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2年7月期第1四半期	10,757	8,237	76.6	1,025.35
元年7月期	10,784	8,280	76.8	1,030.82

(参考)自己資本 2年7月期第1四半期 8,237百万円 元年7月期 8,280百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
元年7月期		0.00		20.00	20.00
2年7月期					
2年7月期(予想)		0.00		20.00	20.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 令和2年7月期の業績予想(令和元年8月1日～令和2年7月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,000	8.2	335	18.9	320	22.1	215	16.1	26.76
通期	6,200	25.6	750	128.8	720	136.0	490	127.3	61.00

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、[添付資料] 8ページ「2. 四半期財務諸表及び主な注記(3) 四半期財務諸表に関する注記事項(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2年7月期1Q	8,042,881 株	元年7月期	8,042,881 株
期末自己株式数	2年7月期1Q	9,564 株	元年7月期	9,564 株
期中平均株式数(四半期累計)	2年7月期1Q	8,033,317 株	元年7月期1Q	8,033,354 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記の予想の前提条件その他に関する事項については、[添付資料] 3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	7
第1四半期累計期間 .....	7
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	8
(会計方針の変更) .....	8
(会計上の見積りの変更) .....	8
(セグメント情報等) .....	8
3. 補足情報 .....	9
(1) 生産、受注及び販売の状況 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、消費税増税の影響による個人消費の減速懸念は残るものの、企業収益や雇用・所得環境の改善を背景に緩やかな景気回復が続いております。一方、世界経済は米中間の貿易摩擦問題や、英国のEU離脱など経済政策を巡る不確実性が高まっていることも影響し、中国や欧州を中心に減速の動きが見られ、先行き不透明感が強まる状況で推移いたしました。

半導体等電子部品業界におきましては、当社の関わる化合物半導体及び電子部品製造装置の販売マーケットにおいてスマートフォンや車載センサーなどの電子部品分野、あるいはMEMS (Micro Electro Mechanical Systems = 微小電気機械素子) といった先端分野での研究開発投資が幅広い企業で進み、その中から本格生産への移行も進んでおります。また、5G (第5世代移動通信システム) の本格導入に向けた応用分野の広がりや装置需要の拡大が見込まれております。

このような状況の下、前事業年度に引き続き、オプトエレクトロニクス分野の通信用レーザーや、電子部品分野の高周波デバイス、パワーデバイス、MEMS、各種センサー等向け製造装置の受注活動、新製品の拡販に注力してまいりました。その結果、電子部品メーカーの増産に伴った装置受注が増加したことで、当第1四半期での受注高は1,503百万円 (前年同期比7.0%増) と堅調に推移いたしました。当第1四半期会計期間末の受注残高は2,439百万円 (前年同期比4.9%増) となり、第2四半期以降の売上高への寄与を見込んでおります。また、当第1四半期累計期間での売上高・各利益につきましては、海外市場にて収益性の高い製品の販売があったことにより、前年同期を上回ることができました。

以上の結果、当第1四半期累計期間における業績は、売上高が1,141百万円 (前年同期比3.6%増)、営業利益は118百万円 (前年同期比433.4%増)、経常利益は122百万円 (前年同期比208.5%増)、四半期純利益は88百万円 (前年同期比227.0%増) となりました。

## (用途別売上高)

用途	売上高 (千円)	構成比 (%)	前年同期比 (%)
オプトエレクトロニクス分野	193,877	17.0	△39.3
電子部品分野	598,818	52.5	99.9
シリコン分野	34,678	3.0	△51.2
実装・表面処理分野	37,735	3.3	△25.4
表示デバイス分野	11,100	1.0	—
その他分野	74,301	6.5	△50.7
部品・メンテナンス	190,936	16.7	△9.5
合計	1,141,448	100.0	3.6

## (2) 財政状態に関する説明

## (流動資産)

当第1四半期会計期間末における流動資産の残高は、7,232百万円で前事業年度末に比べ51百万円減少いたしました。受注残高の増加に伴いたな卸資産が214百万円増加した一方、売上債権が340百万円減少したのが主な要因であります。

## (固定資産)

当第1四半期会計期間末における固定資産の残高は、3,524百万円で前事業年度末に比べ24百万円増加いたしました。保有する投資有価証券の時価が上昇したことにより投資有価証券が41百万円増加したのが主な要因であります。

## (流動負債)

当第1四半期会計期間末における流動負債の残高は、1,688百万円で前事業年度末に比べ10百万円増加いたしました。前受金が135百万円減少した一方、仕入の増加に伴い買掛金が113百万円、賞与引当金が32百万円増加したのが主な要因であります。

## (固定負債)

当第1四半期会計期間末における固定負債の残高は、831百万円で前事業年度末に比べ6百万円増加いたしました。退職給付引当金が6百万円増加したのが主な要因であります。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産の残高は、8,237百万円で前事業年度末に比べ43百万円減少いたしました。これは、利益剰余金が72百万円減少したのが主な要因であります。自己資本比率は76.6%と前事業年度末に比べ0.2ポイント低下いたしました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

令和2年7月期の業績予想につきましては、概ね計画通りに推移しており、令和元年9月10日に発表いたしました第2四半期累計期間及び通期の業績予想数値に変更はありません。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (令和元年7月31日)	当第1四半期会計期間 (令和元年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,807,657	4,868,770
受取手形	36,720	23,291
電子記録債権	98,900	10,437
売掛金	1,195,426	956,538
仕掛品	912,352	1,109,856
原材料及び貯蔵品	182,880	200,135
前払費用	10,624	14,679
その他	40,195	49,182
貸倒引当金	△138	△104
流動資産合計	7,284,619	7,232,787

(単位:千円)

	前事業年度 (令和元年7月31日)	当第1四半期会計期間 (令和元年10月31日)
<b>固定資産</b>		
有形固定資産		
建物	1,035,933	1,035,933
減価償却累計額	△703,545	△711,271
建物(純額)	332,387	324,661
構築物	25,314	25,314
減価償却累計額	△24,416	△24,447
構築物(純額)	898	866
機械及び装置	766,820	767,720
減価償却累計額	△690,718	△698,842
機械及び装置(純額)	76,102	68,877
車両運搬具	53,559	53,559
減価償却累計額	△41,337	△42,654
車両運搬具(純額)	12,221	10,905
工具、器具及び備品	219,736	220,156
減価償却累計額	△196,806	△199,082
工具、器具及び備品(純額)	22,929	21,073
土地	2,530,836	2,530,836
リース資産	50,790	50,790
減価償却累計額	△34,704	△36,466
リース資産(純額)	16,085	14,324
建設仮勘定	43,623	59,604
有形固定資産合計	3,035,084	3,031,150
無形固定資産		
電話加入権	2,962	2,962
ソフトウェア	26	6
水道施設利用権	987	917
リース資産	12,022	11,173
無形固定資産合計	15,999	15,059
投資その他の資産		
投資有価証券	147,971	189,959
関係会社株式	25,207	25,207
出資金	5,000	5,000
関係会社長期貸付金	32,919	33,054
繰延税金資産	130,268	117,724
差入保証金	77,472	77,635
保険積立金	29,161	29,161
その他	354	338
投資その他の資産合計	448,355	478,081
固定資産合計	3,499,439	3,524,291
資産合計	10,784,058	10,757,079

(単位:千円)

	前事業年度 (令和元年7月31日)	当第1四半期会計期間 (令和元年10月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	493,182	606,982
短期借入金	700,000	700,000
リース債務	10,443	10,443
未払金	107,824	79,045
未払費用	32,497	36,336
未払法人税等	17,901	43,308
前受金	222,559	87,076
預り金	29,307	37,592
賞与引当金	24,600	56,763
役員賞与引当金	3,106	—
製品保証引当金	25,700	24,900
その他	11,148	6,325
流動負債合計	1,678,271	1,688,772
固定負債		
リース債務	17,664	15,053
長期末払金	1,352	1,174
退職給付引当金	428,374	435,131
役員退職慰労引当金	377,456	379,910
固定負債合計	824,848	831,269
負債合計	2,503,119	2,520,042
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,663,687	1,663,687
資本剰余金		
資本準備金	2,079,487	2,079,487
資本剰余金合計	2,079,487	2,079,487
利益剰余金		
利益準備金	59,500	59,500
その他利益剰余金		
別途積立金	3,867,000	3,867,000
繰越利益剰余金	561,476	489,029
利益剰余金合計	4,487,976	4,415,529
自己株式	△10,803	△10,803
株主資本合計	8,220,347	8,147,900
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	60,591	89,136
評価・換算差額等合計	60,591	89,136
純資産合計	8,280,939	8,237,037
負債純資産合計	10,784,058	10,757,079

(2) 四半期損益計算書  
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成30年8月1日 至平成30年10月31日)	当第1四半期累計期間 (自令和元年8月1日 至令和元年10月31日)
売上高	1,101,930	1,141,448
売上原価	593,174	556,516
売上総利益	508,756	584,932
販売費及び一般管理費	486,597	466,733
営業利益	22,158	118,198
営業外収益		
受取利息	886	661
為替差益	14,137	2,285
雑収入	4,078	2,640
営業外収益合計	19,102	5,587
営業外費用		
支払利息	886	886
売上割引	602	195
雑損失	0	—
営業外費用合計	1,489	1,082
経常利益	39,771	122,703
税引前四半期純利益	39,771	122,703
法人税等	12,791	34,484
四半期純利益	26,980	88,219

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、半導体等電子部品製造装置の製造及び販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

3. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

当社は、半導体等電子部品製造装置の製造及び販売事業の単一セグメントであるため、生産、受注及び販売の状況につきましては、当社の品目別及び地域別に記載しております。

① 生産実績

(単位：千円)

区分 (品目別)	前第1四半期累計期間 (自 平成30年8月1日 至 平成30年10月31日)		当第1四半期累計期間 (自 令和元年8月1日 至 令和元年10月31日)		前事業年度 (自 平成30年8月1日 至 令和元年7月31日)	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)
CVD装置	129,972	9.7	308,506	19.6	464,679	8.4
エッチング装置	839,807	63.0	750,478	47.8	3,209,426	58.3
洗浄装置	111,555	8.4	293,543	18.7	844,982	15.4
その他	251,890	18.9	218,297	13.9	985,438	17.9
合計	1,333,226	100.0	1,570,825	100.0	5,504,527	100.0

(注) 1. 金額は販売価格によっております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

② 受注実績

(単位：千円)

区分 (品目別)	前第1四半期累計期間 (自 平成30年8月1日 至 平成30年10月31日)		当第1四半期累計期間 (自 令和元年8月1日 至 令和元年10月31日)		前事業年度 (自 平成30年8月1日 至 令和元年7月31日)	
	受注高	受注残	受注高	受注残	受注高	受注残
CVD装置	32,500	116,325	329,731	451,300	538,974	349,770
エッチング装置	935,301	1,710,402	911,590	1,623,100	2,660,577	1,203,529
洗浄装置	163,418	236,665	92,477	248,272	910,234	386,086
その他	273,983	261,847	169,572	116,952	882,080	138,316
合計	1,405,203	2,325,241	1,503,370	2,439,624	4,991,866	2,077,702

(注) 1. 金額は販売価格によっております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③ 販売実績

(単位：千円)

区分 (品目別)	前第1四半期累計期間 (自 平成30年8月1日 至 平成30年10月31日)		当第1四半期累計期間 (自 令和元年8月1日 至 令和元年10月31日)		前事業年度 (自 平成30年8月1日 至 令和元年7月31日)	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)
CVD装置	156,470	14.2	228,201	20.0	429,499	8.7
エッチング装置	569,433	51.7	492,019	43.1	2,801,583	56.8
洗浄装置	165,055	15.0	230,291	20.2	762,450	15.4
その他	210,970	19.1	190,936	16.7	942,598	19.1
合計	1,101,930	100.0	1,141,448	100.0	4,936,132	100.0

(注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 主な輸出地域、輸出販売高及び割合は次のとおりであります。

(単位：千円)

区 分 (地域別)	前第1四半期累計期間 (自 平成30年8月1日 至 平成30年10月31日)		当第1四半期累計期間 (自 令和元年8月1日 至 令和元年10月31日)		前事業年度 (自 平成30年8月1日 至 令和元年7月31日)	
	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)
アジア	274,706	63.0	95,103	20.8	1,061,104	59.8
北米	101,752	23.4	360,651	78.7	504,079	28.4
欧州	59,254	13.6	2,460	0.5	209,620	11.8
その他	—	—	—	—	—	—
輸出販売高合計	435,714 (39.5%)	100.0	458,215 (40.1%)	100.0	1,774,805 (36.0%)	100.0

(注) ( ) 内は総販売実績に対する輸出販売高の割合です。